

平成28(2016)年度

私費外国人留学生募集要項

横浜国立大学経済学部

目 次

平成28（2016）年度私費外国人留学生募集要項

1. 募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願要領	2
4. 選抜方法等	4
5. 合格者の発表及び通知	4
6. 入学手続等	5
7. 障害等のある入学志願者の事前相談について	5
8. 個人情報の取り扱いについて	5
9. その他	6

添付書式（綴込み）

この要項には、次の本学部所定の用紙が綴込みで添付されています。

入学願書・受験票・写真票
日本の大学で何を学びたいか
払込取扱票
「振替払込受付証明書」貼付用紙
返信用封筒（長3）2枚
出願用封筒（角2）1枚
住所氏名記入用紙

問い合わせ先

●私費外国人留学生試験について

社会科学系経済学務係 〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-3
045-339-3511（9:00～12:45 13:45～17:00 土・日曜日、祝日を除く）

●学生寮について

学務・国際部学生支援課学生支援係 045-339-3134（9:00～12:45 13:45～17:00）

●授業料免除について・奨学金について

学務・国際部学生支援課経済支援係 045-339-3115（9:00～12:45 13:45～17:00）

※ 合格者発表日以前に申請書受付を行うものがあるので、希望者は早めに問い合わせをしてください。

平成 28 (2016) 年度私費外国人留学生募集要項

横浜国立大学経済学部

経済学部のアドミッション・ポリシー

経済学部では、実践的「知」を身に付けたい意欲的な学生を求めています。

経済学部は、数理的・論理的分析と国際コミュニケーション能力を重視していることから、入学者は、高等学校における基本科目の幅広い学習に加え、数学や英語の基礎的学力を備えている必要があります。その上で、次のような意欲のある人を求めています。

- 情報を自らの思考で編集し、自ら発信したい！

必要な情報にアクセスするだけでなく、自己の思考によってそれを編集し、更には自ら情報を発信していく力をつけようとする人

- 実践力を身につけたい！

知的好奇心にあふれるとともに、新しい見方やアイデアを具体化していくプラグマティックな能力を身につけようとする人

本学の詳細な教育目標・方針については、本学 WEB サイトに掲載の『「学士力」を磨く YNU initiative』(<http://www.ynu.ac.jp/education/plan/initiative.html>) をご覧ください。

1. 募集人員

経済システム学科・経済コース	} 若干名
経済システム学科・法と経済コース	
国際経済学科	

2. 出願資格

日本国籍を有しない者で、次の基礎資格を有し、かつ、要件を満たすもの

【基礎資格】

次のいずれかに該当する者

1. 外国において学校教育における 12 年の課程 (※) を修了した者及び平成 28 年 (2016 年) 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
2. 文部科学大臣の指定した者 (国際バカロレア資格、アビトゥア資格 (ドイツ)、バカロレア資格 (フランス) のいずれかを有する者で平成 28 年 (2016 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの)

※「外国において学校教育における 12 年の課程」とは、地理的場所的に外国で、原則として、その国において制度上正規の学校教育に位置付けられたものであって、卒業 (修了) により大学への受験資格を得られることを要します。インターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者 (【基礎資格】2 を満たす者は除く) については、本規定によって出願が認められないケースや出願資格の確認等に時間がかかる場合があるので、早めに照会すること。照会先は社会科学系経済学務係とする。

【要件】

次の 1、2 及び 3 に該当する者

1. 出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者

2. 独立行政法人日本学生支援機構が平成 27 年度に実施する日本留学試験（6 月又は 11 月実施）において本学部が指定する教科の全てを受験し、合計得点が 8 割以上である者（合計得点には、「日本語」の「記述」の得点は含みません）
本学部の指定する科目は以下のとおりです。ただし、出題言語は自由選択とします。
- ① 日本語 ②総合科目 ③数学（コース1）
3. 平成 26 年（2014 年）1 月以降に実施された TOEFL 又は TOEIC を受験している者

- （注 1）日本国籍を有しない者であっても日本の高等学校若しくは中等教育学校又は日本国内に設置されたその他の教育施設を卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者は、一般の入学志願者と同じ扱いになり、この項の選抜に該当しないので注意してください。
ただし、基礎資格 2. に該当する者は出願できます。
- （注 2）外国において 12 年の課程に満たない国からの志願者は、出願期間以前に社会科学系経済学務係へ問い合わせてください。

3. 出願要領

(1) 出願期間

平成 27 年（2015 年）12 月 16 日（水）から 12 月 24 日（木）まで

(2) 出願書類

①志願票・受験票・写真票（本学所定のもの）

志願票に志望学科・コースについて第 1 志望から第 3 志望までの順位を記入してください。

②「日本の大学で何を学びたいか」

ア 日本語又は英語で作成してください。

イ 本学所定のものと同様の書式により、ワープロ等で自由に作成しても構いません。

③写真 2 枚

提出前 3 ヶ月以内に撮影した上半身脱帽、縦 4 cm×横 3 cmの同一の写真

それぞれ受験票と写真票に貼付してください。

④成績証明書、卒業（修了）証明書等

次のア・イ・ウのいずれかを提出してください。

ア 在籍した全ての高等学校の成績証明書及び、最終出身学校の卒業（修了）証明書又は同見込証明書で、出身学校長の氏名が記載されたもの。日本語もしくは英語以外で書かれている場合は、その証明書の日本語訳もしくは英語訳を添付して提出してください。さらに、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身校もしくは大使館等の公的機関で証明を受けて添付してください。必ず、原本・訳文・翻訳証明の 3 点を提出してください。

イ 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、又はバカロレア資格を取得した者は、最終試験の成績評価証明書及び資格証書（写）

ウ 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む）に合格した者は、その合格成績証明書

⑤住民票記載事項証明書等

現在日本国に在住している外国人の志願者は、市区町村の発行する住民票記載事項証明書又は住民票の写しを提出してください。

※上記書類に必要な記載内容は氏名・生年月日・性別・現住所・国籍・在留資格・在留期間です。

※提出できない者は、パスポートの写し（在留資格・期間記載ページも）を提出してください。

⑥平成 27 年度日本留学試験成績通知書（6 月又は 11 月実施）と受験票の写し

⑦TOEFL 又は TOEIC の成績証明書の本紙（写しは不可）

次のア・イのいずれかを提出してください。

ア TOEFL の成績証明書を提出する場合

- 平成 26 年（2014 年）1 月以降に実施された TOEFL のスコアを試験実施機関 EDUCATIONAL TESTING SERVICE (ETS) から直接横浜国立大学に送付する手続きをしてください。横浜国立大学のコード番号は 0410 です。出願期間内に必着するよう早

めに手続きをしてください。

- ・直送手続きの遅れなどにより、出願期間内に TOEFL のスコアが到着しない恐れがある場合は、直送手続きをしている旨を記入したメモ（①直送手続日、②おおよその到着予定日）を必ず出願書類に同封してください。メモ等がない場合は、出願書類を受理しないことがありますので注意してください。
- ・TOEFL-ITP（団体向けテスト）のスコアについては、受付できません。

イ TOEIC の成績証明書を提出する場合

- ・平成 26 年（2014 年）1 月以降に実施された TOEIC テストの受験結果「Official Score Certificate」（公式認定証）を提出してください。（ただし、ホームページからダウンロードしたものは受付できません。）
- ・TOEIC SW テスト（スピーキングテスト/ライティングテスト）、Bridge テスト及び IP テスト（団体特別受験制度）によるスコアレポート（個人成績表）は、受付できません。

⑧振替払込受付証明書（お客さま用）（入学検定料）

入学検定料は本要項に綴込みの払込取扱票を用いて、郵便局・ゆうちょ銀行の受付窓口にて払込みをしてください。

払込金額：17,000 円 出願期間に間に合うように払い込んでください。

- （注 1）土曜日、日曜日・休日は払込みが出来ません。
- （注 2）「払込取扱票」と「振替払込請求書兼受領証」のご依頼人及び「振替払込受付証明書（お客さま用）」の払込人は志願者本人の氏名住所等を記入してください。
- （注 3）「振替払込請求書兼受領証」および「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受付窓口から受け取る際には、必ず受付局日附印を確認してください。
- （注 4）入学検定料が払い込まれていない場合、または払込み済みの「振替払込受付証明書（お客さま用）」が所定の貼付用紙欄に貼り付けられていない場合は、出願を受理できません。
- （注 5）入学検定料を払い込んだが、「出願を取りやめた場合」や「出願が受理されなかった場合」及び「検定料を二重に払い込んだ場合」は本人の申し出により返還します。返還請求の方法は、社会科学系経済学務係にご確認下さい。
- （注 6）第 1 次選抜で不合格になった者に対して申し出により 13,000 円を返還します。平成 28 年（2016 年）3 月 31 日までに申し出てください。
- （注 7）出願書類を受理した後は、（注 5）、（注 6）の場合を除き、いかなる理由があっても払込み済みの検定料は返還しません。
- （注 8）日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料は志願者負担となります。
- （注 9）返還金については、送金手数料が、返還額を上回った場合は返還いたしませんのでご注意ください。
- （注 10）本学では災害等で被災した受験生の進学のを確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行います。特別措置を希望する方は <http://www.ynu.ac.jp/exam/index.html>（災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除特別措置について）をご確認の上で社会科学系経済学務係までお問い合わせください。

⑨返信用封筒 長型 3 号（本学所定のもの 2 通）

本要項に綴込みの封筒に住所・氏名等を記入の上、切手 372 円分を貼付してください。

⑩住所・氏名記入用紙（本学所定のもの）

住所・氏名等を記入してください。

(3) 出願方法及び提出先

出願書類等に不備のあるもの及び出願期間後に到着したものは受理しませんので、交通事情や郵便事情等を十分考慮して早めに提出してください。

①窓口受付

- ・出願書類等を一括して期間内に横浜国立大学社会科学系経済学務係窓口へ提出してください。
- ・窓口受付期間は平成 27 年（2015 年）12 月 16 日（水）から 12 月 24 日（木）の平日（祝日の 12 月 23 日（水）を除く）です。時間は 9 時から 17 時までです。（12 時 45 分から 13 時 45 分までを除く）

②郵便受付

- ・ 出願書類等を本要項に綴込みの封筒（出願用封筒 角型 2 号）により、書留速達で郵送してください。
- ・ 郵送受付期間は平成 27 年（2015 年）12 月 16 日（水）から 12 月 24 日（木）必着です。ただし、平成 27 年（2015 年）12 月 23 日（水）までの発信局消印のある書留速達に限り、期限後に到着した場合でも受理します。
- ・ 外国からの郵送については一切受け付けません。

(4) 受験票の交付

入学願書受付後「受験票」を交付し、1 月下旬に発送します。

4. 選抜方法等

- (1) 選抜は、集団面接、日本留学試験の成績、TOEFL 又は TOEIC の成績及び成績証明書の内容を総合して行います。
- (2) 日本留学試験及び TOEFL 又は TOEIC の成績により第 1 段階選抜を行います。その際、基礎的学力を判断するため、日本留学試験の成績を重視します。
第 1 段階選抜の結果は、平成 28 年（2016 年）2 月 8 日（月）13 時ごろ横浜国立大学ホームページに第 1 段階選抜の合格者受験番号を掲載するとともに郵送により可否を通知します。（URL：<http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>）
合格者を対象に第 2 段階選抜（集団面接）を行います。
なお、電話による照会には応じません。
（注 1）ホームページの掲載期間は合格発表から概ね 4 日程度です。
（注 2）合格者受験番号の掲示発表は行いません。
- (3) 第 2 段階選抜は、複数の教員による集団面接を行います。志願者が出願時に提出した「日本の大学で何を学びたいか」を参考に、日本留学の動機、本学への志望理由、本学部における勉学の目的などを問いながら、外国人留学生としての意欲、資質等を評価します。

面接の日時等

① 日時

平成 28 年（2016 年）2 月 25 日（木）

時間は未定です。第 1 段階選抜結果通知書の郵送時に詳細をお知らせします。

② 集合場所

試験は本学構内（横浜市保土ヶ谷区常盤台）で行います。経済学部 1 号館内の受験者控室（当日指定）に集合してください。

なお、試験当日は正門又は南通用門から入構してください。

③ 当日の注意

受験票 2 枚（本学用と日本留学試験のもの）を必ず持参してください。なお、試験開始時刻に遅れた者は、受験できない場合があります。

5. 合格者の発表及び通知

平成 28 年（2016 年）3 月 7 日（月）13 時ごろ、横浜国立大学ホームページに合格者受験番号を掲載します。また、合格者には「合格通知書」及び入学手続書類等を郵送します。

（URL：<http://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>）

なお、電話による照会には応じません。

（注 1）ホームページの掲載期間は合格発表から概ね 4 日程度です。

（注 2）合格者受験番号の掲示発表は行いません。

6. 入学手続等

私費外国人留学生試験の合格通知を受けた者は、入学手続を所定の期間内に完了しなければなりません。

(1) 入学手続期間

平成28年(2016年)3月9日(水)～3月14日(月)を予定しています。

詳細については別途通知します。

(2) 入学手続方法

入学手続に必要な書類及び「入学の心得」(手続方法を記したものを「合格通知書」とともに郵送します。

(3) 入学手続に必要な経費

入学金 282,000円〔現行〕

(参考) 授業料 半期分 267,900円(年額 535,800円)〔現行〕

(注1) 入学金及び授業料は、改定される場合があります。

(注2) 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新しい授業料が適用されます。

(注3) 詳細は、入学手続き書類と一緒に送付します。

7. 障害等のある入学志願者の事前相談について

下表に該当する者(出願後受付終了後の不慮の事故による負傷者等を含む)は、受験及び修学の上で配慮を必要とすることが起こり得ますので、出願する前に必ず経済学務係へ事前に相談してください。

なお、下表から判断できない場合については、お尋ねください。

区分	障害の程度
視覚障害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

8. 個人情報の取り扱いについて

志願者の入学試験成績及び出願書類等に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学金免除等の福利厚生関係の資料、本学における調査・研究にも利用することがあります。調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。

9. その他

- (1) 在留資格「留学」を取得するにあたっては、留学生生活を維持できる経済的基盤を有している必要があります。
- (2) 入学に関する問い合わせは、横浜国立大学社会科学系経済学務係に問い合わせてください。なお、土日祝日、平成 27 年 (2015 年) 12 月 29 日(火)から平成 28 年(2016 年)1 月 3 日(日)は窓口を閉めており対応できませんのでご注意ください。
- (3) いったん提出した書類は一切返還しません。
- (4) 出願後の提出書類の変更は認めません。
- (5) 出願後に現住所・連絡先などを変更した場合は、必ず経済学務係に届け出てください。
- (6) 第 1 段階選抜の合格者発表日から 1 週間以上過ぎても合否通知が到着しない場合は、経済学務係に問い合わせてください。
- (7) 出願書類等や受領時に際して、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (8) 日本留学試験については、こちらに問い合わせてください。

独立行政法人 日本学生支援機構

〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29 電話 03-6407-7457

平成 27 年 10 月

(事務担当)

横浜国立大学社会科学系経済学務係

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-3

電話 045-339-3511

(平日 9:00~12:45 13:45~17:00)